

7 RC造 専用ブラケット工法の標準施工

7-4 各部材の施工

- モエンを固定する下地組は、ブラケットと鋼製胴縁で構成されます。
- ブラケット50は外断熱なしの重ね張りに、ブラケット90は外断熱ありの重ね張りに使用します。
- ブラケットは指定アンカーで施工します。ブラケットのピッチは建物条件、モエン施工法によって決定しますが、最大ピッチは水平方向606mm、垂直方向は1500mmです。
- 鋼製胴縁は専用ブラケットにビスで不陸調整をしながら固定します。

表 下地組の特徴

構成部材数	2種類 ブラケットと鋼製胴縁	不陸が大きい場合は不陸調整部材が必要
アンカー種類	1種類	指定のアンカーを使用
アンカー施工ピッチ	水平方向最大ピッチ606mm 垂直方向最大ピッチ1500mm	建物条件によってピッチを決定
不陸調整	専用ブラケットで調整	不陸が25mm以上(※)の場合は不陸調整部材を使用
既存壁から 外壁裏面までの距離	ブラケット50: 55mm以上 ブラケット90: 95mm以上	ブラケット: 50mm、90mm 鋼製胴縁: (不陸調整) 金具: 5mm

※鋼製胴縁サイズが50×50mmの場合は30mm以上。

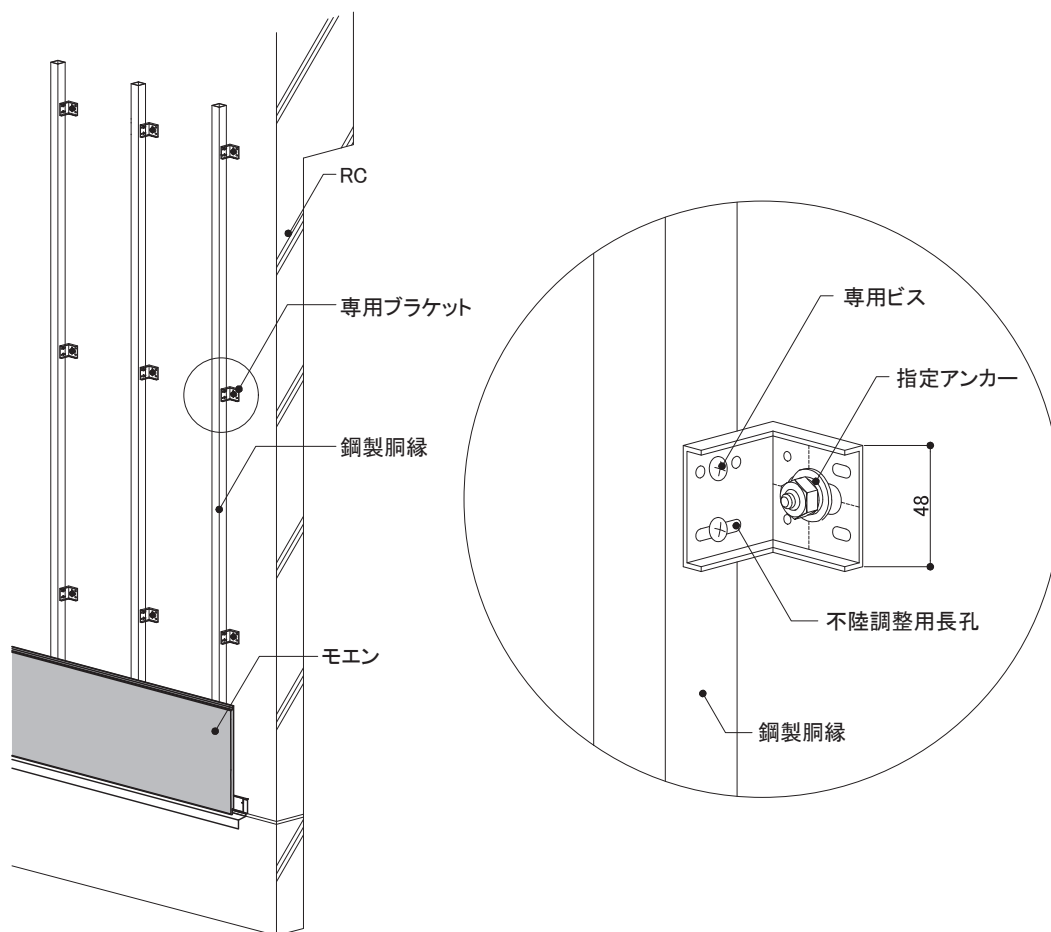


図 下地組